





ここから始める未来のウェルネス

─EXPO2025への挑戦とその先へ─



吉村実 氏オムロン ヘルスケア
執行役員/循環器疾患事業
統轄部 統轄部長



高尾美穂 氏 イーク表参道 副院長



松島倫明 氏 『WIRED』日本版 編集長



平尾憲映氏Planetway Corporation
代表取締役社長
CEO / Founder

高原良 氏 TATAMI 代表取締役 / エルゴノミスト_

Pane discussion

EXPO2025から10年後。ヘルスケアとメディカルはシームレスにつながり、生活シーンに溶け込むプロダクトやサービスの開発、行動変容につながる情報や空間のデザインが実装された未来のウェルネスを考える。

15:00-15:05 開会挨拶

15:05-15:55 キーノートセッション 「2035 未来のウェルネス」

15:55-16:10 EXPO2025 出展企画説明

16:10-17:10 パネルディスカッション 「領域の融合と実装」

17:10-17:15 閉会挨拶 黒田草裕(大阪商工会議所 副会頭/一般社団法人日本オフィス家具協会 会長)

石井大輔 氏(ソニーグループ株式会社 クリエイティブセンター センター長 窓合隠一 氏(メディアアーティスト)※オンライン登博

落合陽一氏(メディアアーティスト)※オンライン登壇 松島倫明氏〈モデレーター〉(『WIRED』日本版編集長)

笹本慧(大阪商工会議所 産業部 ライフサイエンス振興担当)

吉村実 氏(オムロン ヘルスケア株式会社 執行役員 循環器疾患事業統轄部 統轄部長) 高尾美穂 氏(女性のための統合ヘルスクリニックイーク表参道 副院長) 高原良 氏(株式会社TATAMI 代表取締役/ エルゴノミスト) 平尾憲映 氏(Planetway Corporation 代表取締役社長CEO/Founder) 松島倫明 氏 <モデレーター>(『WIRED』日本版 編集長)

伊吹英明 氏(経済産業省 近畿経済産業局長)

2023 2/24 ²²

15:00 → 17:15



○グランフロント大阪/オンライン

コングレコンベンションセンター ホール A (大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F)

TICKET

無料

定員

(会場) 300人 (オンライン) 500人



中小企業・スタートアップが展示出展できる大阪ヘルスケア パビリオンの展示企画も紹介

主催:大阪商工会議所 共催:近畿経済産業局 特別協力:一般社団法人日本オフィス家具協会、一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構、一般財団法人関西情報センター後援:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会



TROP TROP





石井大輔 氏(ソニーグループ株式会社 クリエイティブセンター センター長)

1992年ソニー入社。ハンディカム、ウォークマン®、AIBOなどのプロダクトデザインを担当。2度の英国赴任を経て、AIロ ボティクス、モビリティ、ドローンなどの新規領域や、R&D、コーポレートブランディング等幅広い領域のID/UIUX/CDを含 む統合的なクリエイティブディレクションを担う。2021年よりセンター長に就任。2016/2021年 iF Award 審査員(ド イツ)、2019/2022年 DFA Award審査員(香港)、2022年ミラノ工科大学客員教授。

落合陽一 氏 (メディアアーティスト)

メディアアーティスト。1987年生まれ、東京大学大学院学際情報学府博士課程修了(学際情報学府初の早期修 了)、博士(学際情報学)。筑波大学デジタルネイチャー開発研究センターセンター長、准教授・

JSTCRESTxDiversityプロジェクト研究代表。IPA認定スーパークリエータ/天才プログラマー。ピクシーダストテクノロ ジーズ代表取締役。

2017年 - 2019年まで筑波大学学長補佐、2018年より内閣府知的財産戦略ビジョン専門調査会委員、内閣府 「ムーンショット型研究開発制度」ビジョナリー会議委員及び内閣府ムーンショットアンバサダー、デジタル改革法案WG 構成員、2020-2021年度文化庁文化交流使、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサーなどを歴任。

吉村実 氏(オムロン ヘルスケア株式会社 執行役員 循環器疾患事業統轄部 統轄部長)

1993年オムロン株式会社入社。健康医療機器事業部(現オムロンヘルスケア株式会社)において国内向けの営業、 営業企画・マーケティング、欧州・アジア現地法人のマネジメント、グローバル商品企画に従事。その後、オムロン本社 グ ローバル戦略部への出向を経て、2019年度より循環器疾患事業統轄部長に就任。血圧計などのデバイス、アプリ、 サービス事業を統轄。2021年より執行役員に就任。

高尾美穂 氏(女性のための統合ヘルスクリニックイーク表参道 副院長)

医学博士。産婦人科専門医。婦人科診察を通し、女性の健康を幅広くサポート。働く女性のための産業医として企業 を支える傍ら、内閣府男女共同参画局、人事局等で教育講演を担当。また、婦人科スポーツドクターとして日本スポー ツ協会ではスポーツドクターの養成に携わる一方、骨盤底筋トレーニングヨガ、アスリートヨガをはじめ、ヨガ指導者を育成 するセッションも積極的に行っている。

高原良 氏(株式会社TATAMI 代表取締役 / エルゴノミスト)

1984 年、岡山県生まれ。川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科卒業、千葉大学大学院工学研究科デ ザイン科学専攻修了(修士)。オフィス家具メーカーを経て、2020年にワークプレイスの設計とリサーチを専門とする株 式会社TATAMIを設立。人間工学の視点から、働く環境がウェルビーイングに与える影響を研究し、経済産業省「健 康経営オフィスレポート」の策定などにも携わる。桑沢デザイン研究所 非常勤教員、千葉県立保健医療大学 非常勤 講師。

平尾憲映 氏(Planetway Corporation 代表取締役社長CEO/Founder)

1983年福井県生まれ。エンタメ、半導体、IoT分野で、3度の起業と1度の会社清算を経験。米カリフォルニア州立大学卒業後、ソフ トバンク(株)を経て、2015年グローバルスタートアップ(米国、日本、エストニア)のPlanetway創業。2018年、日本代表企業の7社と して、安倍総理(当時)のエストニア首相表敬訪問に同行。2020年1月のダボス会議にて、『データ個人(パーソナルデータ)主権時代 の実現』についてのビジョンを発表。2022年、興和株式会社とのプロジェクトにおいて自社の2製品(PlanetCross/PlanetID)が導入 され、世界初のパーソナルヘルスケアデータコントロールサービス実証実験における基幹テクノロジーの開発を担当。パーソナルデータの民 主化に向けた資本主義の進化について独自のビジョンを掲げている。

松島倫明 氏(『WIRED』日本版 編集長)

未来を実装するメディア『WIRED』の日本版編集長としてWIRED.jp/WIREDの実験区"SZメンバーシップ"/雑誌(最新号 VOL.47 特集「THE WORLD IN 2023」)/WIREDカンファレンス/Sci-Fiプロトタイピング研究所/WIRED特区などを手がけ る。NHK出版学芸図書編集部編集長を経て2018年より現職。内閣府ムーンショットアンバサダー。21_21 DESIGN SIGHT企画 展「2121年 Futures In-Sight」展示ディレクター。訳書に『ノヴァセン』(ジェームズ・ラヴロック)がある。東京出身、鎌倉在住。

黒田章裕(大阪商工会議所 副会頭/一般社団法人日本オフィス家具協会 会長)

1949年、大阪府生まれ。1972年慶應義塾大学経済学部卒業後、コクヨ株式会社入社。 1989年に39歳で代表取締役社長に就任。26年間社長を務め、2015年代表取締役会長に就任、2020年代表 権を返上し会長に就任。2017年関西経済同友会代表幹事就任(任期2年満了)、2019年日本オフィス家具協 会会長に就任。2020年大阪府工業協会会長及び大阪商工会議所副会頭に就任。同年春、旭日中綬章。趣味は クラシック音楽鑑賞、映画鑑賞、ゴルフ。